



モノマネゲーム

最初に会ったとき、みんなでモノマネゲームをしました。国籍や言語は違うし、自分の思い通りにいかないこともあるけれど、心は繋がれるんだと感じました。これを活かしてたくさんの友達を作りたいです。



豚骨醤油ラーメン

ホストファミリーとラーメン屋に行って、ブルガリアに日本と同じ味の豚骨醤油ラーメンがあることに驚きました。岡山にブルガリア料理のレストランがあったら、より多くの人に興味を持ってくれるのではと思いました。



国境を越えた共同作業

ホストファミリーの家で 2 人でパズルをしたとき、これはどの部分だろうと言ったり、苦戦しながら一緒にパズルをして仲を深めることができました。完成できたとき、とても嬉しかったです。



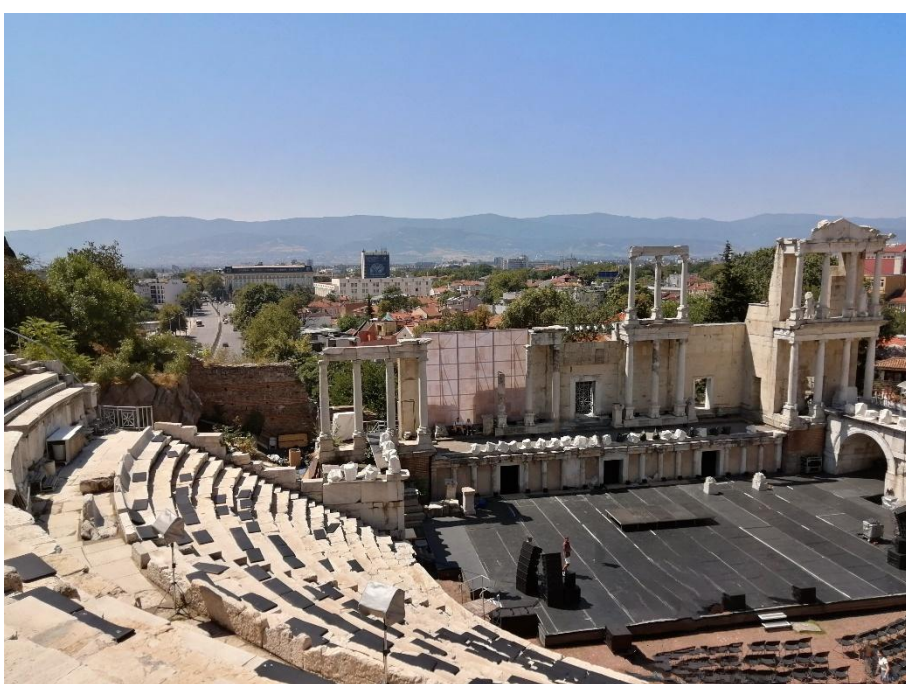
メインストリートの壁画

メインストリートにはたくさんの壁画がいたるところにあった。どれも鮮やかな色で描かれてあって、綺麗だった。岡山には壁画とかは全然ないから新鮮だった。



カルロヴォからの景色

カルロヴォはのどかな所で気持ちが落ち着くような場所だった。景色は山の緑と屋根のオレンジ、空の青が綺麗だった。壁には鳥の様なものが書いてあってカッコよかった。



プロヴディフのシンボル「円形劇場」

とても昔に作られた建造物だったが、大きいうえに1つ1つが細かくてすごかった。これが1つ1つ手作業で人が作ったと思うと興奮した。みんなで写真を撮ったことも思い出になった。



今でも使ってるよ、て、伝えなきゃ！

フィリッポポリスというのはプロボディフの古代の名前です。タイムスリップしたような気持ちになれる場所ですが、今でもここでコンサートなどが開かれていることに驚きました。今でも大切に使われていることを古代のここを作った人達にも教えてあげたい気持ちになりました。



似合うでしょ、ウフフ

石鹸作りを楽しんだ後で、民族衣装を着ることができました。今はどこの国でも皆同じようなファッションなので、民族衣装を着ると「本当にここはブルガリアなんだなー！」と実感がわきました。刺繍が可愛かったです。



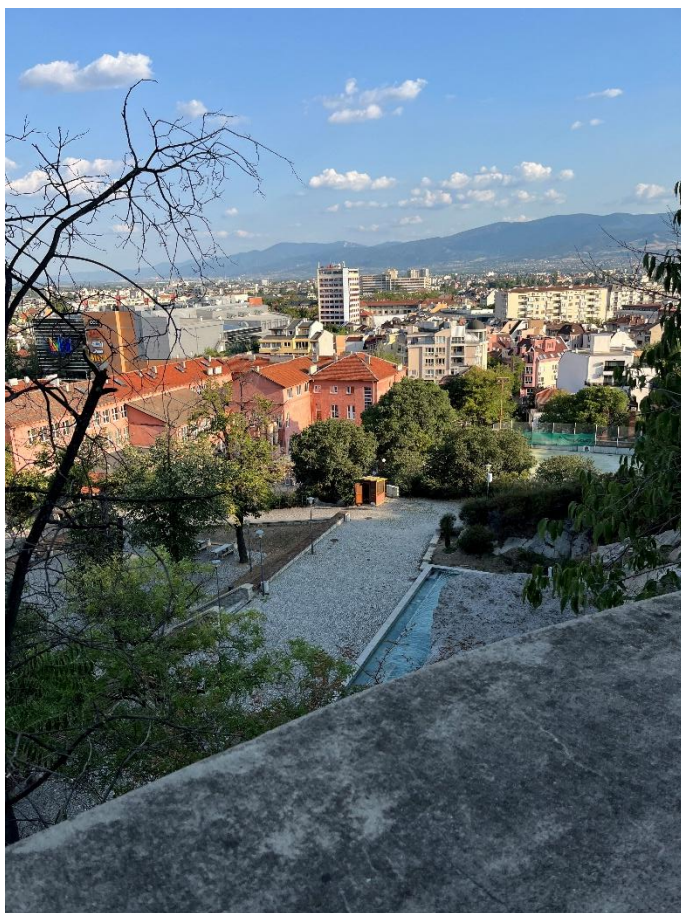
ホームシック

ホストファミリーのおかげで、たったの1週間だったけど、とてもたくさんの思い出と感謝でいっぱいの滞在になりました。帰りの飛行機の中では早くもホームシックに(もちろんホストファミリーのお家の!)なってしまいました！



My beloved family

これは、家族と近所のデニーと一緒に食卓を囲んでいる様子です。絶え間ない笑い声に包まれながら食べるディナーはとても楽しくて、一生この時間が続いてほしいと思いました。本当の家族のように接してくれたことが嬉しくて、みんなのことが大好きになりました。



My favorite place

これはブナルジカの丘のアローシャ像を見に行った時の写真です。急な坂を30分ほど登って、みんなで頂上に行きました。頂上でみんなで写真を撮りあったり、歌を歌ったりしました。



I love youuu

お別れの時の写真です。お手紙を渡すととても喜んでくれました。みんなで泣きあって、ハグしあって、忘れられません。



ブルガリアの定番料理

ブルガリアの食事では、ほぼ毎回、この写真の料理が最初に出てきます。このサラダにはオリーブの実、トマト、きゅうり、チーズなどが入っています。ブルガリアの料理の中で、このサラダもとてもおいしかったです。



ブルガリアにも桃太郎

岡山市と姉妹都市のプロヴディフ市には、親善の証として、桃太郎の像が建てられています。ここで、ホームステイ先のみんなと写真を撮りました。ブルガリアに岡山市と同じ桃太郎像があるのが不思議に思いました。



リラの七湖

ホームステイ先の家族と山登りに行きました。標高は2925mでとても高くて疲れたけど、登る間ずっと山の景色がきれいでした。僕は今までこんなに高い山に登ったことがなかったので、きれいな景色に感動しました。



DANCING

TRADITIONAL DANCE

私たちは民族衣装を着せてもらい、みんなでダンスを踊りました

色鮮やかな衣装を纏って踊ったダンスは忘れることのない経験になりました

みんなで手をつないで輪になり踊っている時間はとても楽しかったです



SHORT TRIP

ホームステイ先の家族と一泊二日の旅行へ行きました

現地の料理を楽しみながらきれいな景色と明るい家族と共に楽しい時間を過ごすことができました

すべてを5人で心から楽しむことができました



GOOD-BYE GABI & PLOVDIF

温かい家族と優しい友達に囲まれた7日間が終わりを迎えました

別れが名残惜しくて泣きながら、それでも笑顔でお別れしました

再び会える日を心待ちにしながら日々を過ごしていきたいです



チーズ in パイ

写真のパイはヴァニツァというブルガリアの伝統料理です。このヴァニツァはホストファミリーのおじいちゃんが作ってくれました。おいしかったです。



床にかかれた絵

この絵は床に描かれていました。そして、実はすべて小石でつくられています。僕はこれを観た時、作者の膨大な努力を感じて少し怖くなりました。



ブルガリアン屋根

プロヴディフの家の屋根は写真のようにほとんどがオレンジ色の屋根でした。僕調べではすべての一戸建ての家は屋根がオレンジ色でした。



ショプスカサラダ

ブルガリアでは、チーズとトマトときゅうりとオリーブが入っているサラダが、毎食のように出てきます。中でも 1 番美味しかったのはチーズとトマトで、チーズの塩味とトマトの甘味が合わさってとても印象に残りました。



伝統的なダンスと民族衣装

ブルガリアの民族衣装は、地域によって刺繍など少しずつデザインが違っているそうです。ダンスは誰もが踊り出したいくなるフォークダンスで、僕たちも衣装を着せてもらい、民族音楽に合わせて踊ったのが楽しい思い出です。



Bace への招待

週末、ホストファミリーが連れて行ってくれたのは、彼らの経営する小麦農場の倉庫です。彼らの Bace で巨大なコンバインに乗せてもらいました。小麦はブルガリアの主要生産穀物で、年間およそ 800 万トン生産されています。